

白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

第1883回例会

令和7年1月8日

18：30～19：30

創立40周年



○ソング

- 国歌「君が代」
- 奉仕の理想

○スマイルBOX

- 藤田龍文会長（新年あけましておめでとうございます。創立40周年、ガバナー排出と覚悟と万全の準備をもっていどみます!!）
- 運天直人幹事（皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。）
- 沼田重一会員（あけましておめでとうございます。今年はロータリー中心に参加したいと思います。）
- 吉田充会員（明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。）
- 佐藤幸彦会員（明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。）
- 宮本充会員（明けましておめでとうございます。藤田・運天年度、あと半年よろしく願い致します。）
- 鈴木孝幸会員（あけましておめでとうございます。藤田・運天年度で折り返しの復路、青学の如く、全力で走り切つて下さい!）
- 金田昇会員（明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。明後日よう国際協話会に行って参ります。）
- 関谷亮一会員（あけましておめでとうございます本年も宜しくお願い致します。本年金田ガバナー始動の年になります全員で頑張りましょう。）
- 前原俊治会員（あけましておめでとうございます本年もよろしく!）
- 池田浩章会員（新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。所用により早退します。）
- 瀬谷隆志会員（お誕生日おめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。）
- 西山よしえ会員（新年おめでとうございます。皆様にとって良い年となりますよう、また西ロータリーにとっても素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げます。今年もどうぞよろしく願い致します。）
- 吉野敬之会員（今年もよろしくお願いいたします。）
- 阿部克弘会員（明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。）
- 山口治会員（新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。みなさんにとって幸多い年になりますように。）
- 中嶋一貴会員（明けましておめでとうございます。本日は誕生日祝いを頂きありがとうございました。半世紀生きた喜びをかみしめながら、おいしいコシヒカリもかみしめたと思います。今年も宜しくお願い致します。）
- 永山龍太郎会員（2026年あけましておめでとうございます。私の誕生日でめでたく始まりました。今年も健康第一で頑張ります。今年のスーツオーダー会は春にやります。）
- 石川格子会員（今年も1年よろしくお願いいたします!）
- 成井正之会員（新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い年になります様、祈念します。）
- 富永章会員（新年明けましてお目出とう御座居ます。一年間宜しくお願い致します。）
- 前原俊治会員（1月3日、結婚記念日でした。）
- 山縣栄寿会員（新年あけましておめでとうございます。今年もスマイルスマイルスマイルでいきましょう）

▶第1883回例会出席状況

（R7年1月8日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	57名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	18名
Ⓓ 全正会員数	75名
Ⓒ ①の出席者数	37名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	13名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ （メイクアップ補填後の出席会員数）	50名
Ⓕ = ⑥ - （⑦ - ⑧）	70
① = ⑥ / ③ × 100 （例会出席率）	71.4%

本日のプログラム

■会長の時間

藤田龍文会長



皆様、新年あけましておめでとうございます。年始のですね、大変お忙しくまたこのようにお寒い中ですね、沢山お集まりいただきまして誠にありがとうございます。まだまだですね、皆さん新年会社始業したばかりで、まだまだ新年のいろいろな新年会やいろいろありますでしょうし、受験生をお持ちのご父兄の皆さんは大変今ギリギリする厳しいというか気を遣う時期かと思いますが、是非ですねそういったところ皆さん乗り越えられて、また今年も良い年にしていきたいと思っております。一昨年、ちょうどロータリーの年度でいきますとやっと半期が終わりまして、いろいろなこう半期を振り返ることをいろいろ調べておりましたが昨年はですね、ロータリーの会員のメンバーの皆さん、入院を伴うお怪我をする方が大変多かったようで、例年にないぐらいお見舞いをお届けしたことがありました。こういったご時世ですので是非ですね、皆さんお体健康等にはご留意されてですね、また残り後半ロータリー年度の残り後半をお過ごしいただければと思います。また、新入会員の皆さんはこれから残り半分ありますので、是非またロータリーの40周年とかガバナー輩出という普段ないようなとても恵まれた年に入られましたので、是非そういったところを楽しんでいただければと思います。後程、会員の年頭の卓話お時間いただいておりますので、挨拶のほうは本日はこれで終わらせていただきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

■幹事報告

運天直人幹事

○国際ロータリー日本事務局 業務推進室:職業奉仕月間理想のご案内

○NPO法人「輝く猪苗代湖をつくる県民会議」令和7年事務局 佐瀬真:本年も猪苗代湖環境をよろしくお願いいたします。

○「さあいこう!白河project」実行委員会 実行委員長 齋藤俊輔:『城d白河』協賛の御礼

○米沢中央ロータリークラブ会長 島貫正弘:【姉妹クラブ交流事業】2026上杉灯籠まつり「雪灯籠制作」及び「親睦交流会」のご案内

○ガバナー 泉田征慶:第8期 RLIパートⅢ修了証、卒業及び卒業バッチの送付について

○国際ロータリー:公共イメージニュース:ロータリーの公共イメージ向上に力を注ぐ

○ガバナー 泉田征慶:奨学生の世話クラブとカウンセラーお引き受けについてのお願い

○公益財団法人法人 公益事業支援協会 理事長 千賀修一:献本とアンケートのお願い

○広告掲載紙:福島民報社

■各委員会報告

●親睦活動委員会

櫻岡敏之委員長

結婚記念日

前原俊治会員

誕生日

片倉義文会員、中嶋一貴会員、諸橋和典会員、瀬谷隆志会員、須藤正樹会員、永山龍大郎会員、齋藤愛会員、大竹ゆかり会員



●青少年奉仕委員会

島田修一委員長



皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞお手柔らかによろしくお願いいたします。わたくし青少年委員会の島田と申します。わたくしのほうからRYLA研修会についてご案内申し上げます。国際ロータリー第2530地区第44回RYLA研修会が3月14、15日、二日間に渡りまして磐梯熱海温泉の「ホテル華の湯」にて開催されます。参加対象者としては、18歳から40歳程度の青少年男女、ロータリーメンバー以外の方となります。お知り合いの方や会社の従業員の方で是非という方がいらっしゃいましたら、わたくしのほうまでご案内いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

●職業奉仕委員会

石川格子委員長



皆さん、あけましておめでとうございます。来週15日の木曜日、お昼例会の職業奉仕委員会担当例会よりご連絡申し上げます。以前プリントでお配りした時に、12時半より前のご案内をさせていただいてしまったんですけれども、こちらのミスでして、12時半いつもどおりにこちらの会場に来ていただいて、地区の職業奉仕委員長の田代行孝様よりお話をいただく形になっていますので、お間違えのないよう12時半こちら開始になりますのでよろしくお願いいたします。

●国際奉仕委員会

大竹憂子委員長



皆さん、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。国際奉仕委員会のほうからお願いなんです、今年の「城d'白河」でTシャツをお持ち帰りになられた方がいらっしゃると思うんですが、あの時に最終的に一旦集めるという形になりましたので、お持ちの方はご返却をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。以上です。

●雑誌広報渉外委員会

瀬谷隆志委員



本年もよろしくお願いいたします。それでは、読みどころのほうをお伝えさせていただきますと思います。まず初めに横目次のほうからお伝えしたいと思います。中ほど開いていただいて18ページですね、こちらに福島ロータリークラブの例会の内容が載っております。職業奉仕の理念を共有ということで、皆さんの普段の仕事の格好で例会をした内容が載っておりますのでご一読いただければと思います。続きまして22ページ、こちらにはポリオ根絶活動についての内容が載っております。ポリオについてなんですが43ページ。2025年11月24日現在、パキスタンが30、アフガニスタンが9ということになっております。続きまして、反対側の縦目次のほうですがこちら2ページ「寄り添いの経営」ということで高齢者の足の悩みに寄り添う介護シューズを作る会社の話になっております。普通、靴だと左右同じサイズの販売が常識的なんですが、ここは片方ずつ足のサイズに合ったシューズを作っているそうです。この経営に辿り着く上で温かい言葉というのがあるらしく、それを読めると京セラのもう亡くなった稲盛名誉会長の言葉があるらしく、どんな仕事でも創意工夫をしていけば他人があんなビジネスでは儲からない、事業にはならないと思うようなものでも、やりようによっては素晴らしい事業に展開することができるという言葉を胸に頑張っているということでしたので、ご一読いただければと思います。

●RLI卒業バッチ授与

吉成真五郎会員



■本日のプログラム

藤田龍文会長年頭卓話



2026会長年頭卓話

皆さま、あらためまして新年あけましておめでとうございます。2026年の年頭にあたり、会長として所感と、これまでの振り返り、そしてこれからの展望についてお話しさせていただきます。まずは、日頃よりクラブ運営、各種事業、そして地域社会への奉仕活動に、温かいご理解と多大なるご協力を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。

1.2026年の時勢とロータリーの役割

2026年の世界、そして日本社会は、依然として不確実性の高い時代の只中にあります。

国際情勢の不安定さ、経済環境の変化、人口減少や少子高齢化といった構造的課題、さらにはAIをはじめとする技術革新が、私たちの働き方や人間関係、地域社会の在り方を大きく変えつつあります。こうした時代だからこそ、ロータリーが掲げる「奉仕の理想」、そして「超我的奉仕」という価値観は、より一層重みを持つものだと感じています。

効率や結果だけでは測れない、人と人との信頼、対話、継続的な関係づくり。これこそが、私たちロータリアンが社会に対して示すことのできる最大の貢献ではないでしょうか。

2.40周年という節目の年

本年度は、当クラブ創立40周年という、非常に意義深い節目の年であります。40年という年月の中で、先輩諸兄姉が積み重ねてこられた奉仕の歴史、地域との信頼関係、そして友情が、現在のクラブの礎となっています。

40周年は、単なる「お祝いの年」ではなく、これまでの歩みを確認し、次の10年、20年を見据えるための通過点であると考えています。

さらに翌年度には、当クラブからガバナーを輩出するという大きな節目を控えております。これはクラブ全体の成熟と信頼の証であり、私たち一人ひとりがロータリーを自分事として捉え、行動してきた結果でもあります。

本年度は、40周年を祝うと同時に、次年度へ向けた「準備と覚悟の年」でもあります。

3.上半期 事業の振り返り

ここで、上半期を振り返りたいと思います。

今年度スタートにあたり、「40周年にふさわしいクラブ運営」「会員同士のつながりの深化」「次年度への布石」という三つを意識して活動してまいりました。プログラム委員会が作成して頂いた、例会プログラムをベースとして各担当委員会の皆さまに様々な例会を実施していただきました。

会長・幹事方針発表、5大部門・小委員会からの年度計画から始まり、納涼例会も盛大開催することが出来ました。姉妹クラブとの例会参加にての交流、CKB野球大会にて青少

年奉仕活動も行えました。当クラブの真骨頂であるHMも12班構成となり、各会員の親睦を図れたのかともいます。ガバナー公式訪問では当クラブの活発さを強くアピールできたと思います。地区大会では次年度に向けての運営手法視察など例年の参加と一味違った大会参加になったかと思います。開催当初から支援してまいりました、ジロでシラカワも本年を持ってファイナルとなりましたが、有終の美を飾るいい大会になり白河西RCとして関わられた事を誇りに思います。上半期では新入会員4名を迎えることができ、頼もしいメンバーが増えたこと心より嬉しく思います。下半期で同等に人数を迎えたいと考えていますので、会員の皆様にもご紹介いただけたら幸いです。年次総会にて青木年度が本格的に始動承認されましたので、当クラブの運営は元より、ガバナー輩出年度となりますので楽しみにしております。バトンを渡せる日が何より楽しみでもあります。クリスマス例会も多くに参加をお頂き会員同士・家族との親睦を図れたものと思います。

また、日頃のロータリー運営を支えて頂いております事務局の皆様、例会度に段取り調整して頂いてます運天幹事、ZOOM配信して頂いているIT委員会、スマイルボックス、出席委員会の皆様、毎例会早い時間からご準備して頂き心より感謝いたします。

各委員会の皆さまには、それぞれの立場で工夫を凝らし、例会運営、奉仕活動、親睦事業に取り組んでいただきました。特に、例会の内容については、参加する意義を改めて感じられるような工夫が随所に見られ、会員間の対話も以前にも増して活発になってきたと感じています。

また、対外的な活動においても、地域や他クラブとの関係を大切にしながら、一つひとつ丁寧に取り組んでいただきました。これらは決して派手な成果ではないかもしれませんが、クラブの「土台」を着実に強くしているものだと確信しております。

4.1月～6月 事業予定と意義

続いて、1月から6月までの事業予定についてお話しします。

1月

1月19日 白河西RC 40周年実行委員会開催

40周年事業の具体化が本格化する重要な会議です。全員参加の意識で臨み、成功に向けた準備を進めてまいりましょう。

1月24日 東白川RC 50周年記念式典

兄弟クラブとして、節目を共に祝えることは大変意義深いことです。学びと敬意をもって参加したいと思います。

1月31日 県南分区IM

須賀川グランシアにて行われます、県南分区内の連携を深め、ロータリーの今後を考える貴重な機会です。

2月

2月13・14日 米沢中央RC交流会(雪灯籠まつり)

次年度は米沢中央RCさんの周年でもありますので、親睦を通じて、クラブ間の絆を深める素晴らしい機会です。

2月14・15日 スキー愛好会交流会

蔵王にて行われております交流会、スキーを通じた交流は、ロータリーの魅力の一つです。山形地区の多くのロータリアンとの交流です。

2月18日 白河3RC合同新年会

白河RC・白河南RCと地域内ロータリーの結束を再確認する場となります。

3月

3月14・15日 RAIRA研修

次世代リーダー育成の要となる重要な研修です。会員の皆さんの事業所で、有望な方がいらっしゃいましたら是非ご参加いただけますようお願い致します。

3月28・29日 RI PELS

青木次年度会長が参加して次年度に向けた国際ロータリーの方針を学ぶ機会です。今回は運営が当クラブになりますので、多くの会員のご協力もお願いいたします。

4月

4月5日 40周年記念コンペ

グランディ那須白河にて親睦と記念事業を兼ねた行事として、全員で盛り上げたいと思います。

4月12日 40周年記念式典・懇親会

シン鹿島にて、本年度最大の行事です。クラブの総力を結集し、誇りある式典にいたしましょう。

5月

5月17日 地区ラーニングセミナー

学びを次年度へとつなげる重要な場です。こちらも今回は運営が当クラブになりますので、多くの会員のご協力もお願いいたします。

6月

6月13日～17日 RI世界大会(台湾)

国際ロータリーを体感し、視野を広げる貴重な機会となります。ガバナーは輩出にあたら重要な晩餐会も主幹しますので、多くのメンバーで盛り上げて行きたいと思います。

この他、例会は本日を含めて23回ございます。引き続き担当委員会の皆さまにはご協力頂きまして行ってまいります。

5.結びに

本年度は、40周年という節目と、翌年度のガバナー輩出という大きな責任を併せ持つ、特別な一年です。

2026年を、単なる通過点ではなく、「次の時代へつながる「礎の年」」にしていきたいと考えています。

そのためには、会長一人の力では到底足りません。会員一人ひとりが主役となり、ロータリーを「参加するもの」から「担うもの」へと意識を高めていくことが何より重要です。

本年が、皆さま一人ひとりにとって実り多き一年となり、そして当クラブがさらに誇れる存在となることを祈念申し上げ、年頭の卓話といたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



●金田昇ガバナーエレクト



皆さん、改めましてあけましておめでとうございます。昨年、旧年中はいろいろ準備とか、集まりとか沢山やっていただきましてありがとうございました。また、今年先程来会長からいろいろなスケジュール等々ありましたので、よろしくお願いいたしますというふうに思っております。まず島田委員長のほうからあったRYLAについてちょっと補足させていただきたいなと思います。Rotary Youth Leadership Awardsといって、青少年というか青年の研修機関ということで、ロータリー活動の地区の活動の中でも最も大きな事業のうちの一つであります。自分の事業所の社員の方とか、御子弟とかそういう方を対象にした勉強会ということですので、是非参加していただきたいなと思いますし、職業人として、また一般成人としての常識だったりいろんなスキルだったり、そういうものを学ぶ機会でもあります。費用に関してはクラブの負担でありますので、個人の負担はほとんどありませんので、是非参加していただけたらなというふうに思っております。毎年毎年いろいろ開催して成果があったり、また反省点があったりということでブラッシュアップしながらしっかり良い事業に育てていきたいというふうに思っております。ロータリークラブの大きな事業の中に青少年育成という青少年の交換留学生も含めたいろんな事業の中の一つでありますので、是非ご健闘いただければというふうに思いますのでよろしくお願いいたします。

明日、私午後から東京に移動します。明後日10日の朝早朝、羽田からヒューストン経由のフロリダオーランドという所に約12～13時間の移動時間だと思いますが、国際協議会に行ってまいります。まだまだ心の準備ということで、いろいろガバナー指名を受けてから勉強したりいろんな準備をしてきたのですが、まさしく光陰矢の如し。自分が思っているよりどんどん時間は過ぎていってやり残していることが沢山。まだやらなければならないこと反省しながら、今一生懸命資料作成したり自分の頭の中を整理したりいろいろやってるところであります。国際協議会ほぼ5日間缶詰状態で勉強というかトレーニングとセミナーだそうであります。朝8時から夜9時10時までというふうなスケジュールがぎっしり組まれておりまして、その中に私も行っていろいろな事を学んで、また一皮剥けてこら

れればなというふうに思っております。事前に資料を渡されてそれを今精査していますが膨大な資料が来てちょっとパニック状態ではありますが。いずれにせよ、しっかり学んできて次年度の地区の運営、そして地区のロータリアンのために何ができるのか勉強してまいりたいというふうに思っております。いずれにしても、ガバナーとしての準備の頂点であります。よく言われます。国際協議会からそれこそジェットコースターを降りてくるような、そんなスピードで一年が始まるよと言われてたんですが、まさしく今頂点に向かって登ってくジェットコースターに乗ろうとはしているところでありますので、下る恐怖もあるんですけども、それを楽しみながらしっかり勉強していきたいなというふうに思っております。クラブの皆様のご協力なくして地区の運営はできないし、ガバナーの責務を果たすこともできません。今、諸橋地区幹事予定者が一生懸命いろんな資料とか、地区事務所との情報交換をしながら各クラブとの連絡調整、それから人事等々やっていただいております。諸橋幹事予定者から何かお願いされたら快く引き受けてお手伝い願えたらなというふうに思っております。本当に頼りになる幹事さんだなということです。今年先程誕生日ということなので61歳になるのかな。これから働き盛りですのでしっかりやっていただけたらなというふうに思っております。最後になりますけども、明日から出かけてまいります。健康に気を付けて風邪ひかないようにしっかり学んで帰ってきて皆さんにご貢献できるようにしていきたいなと思いますので、温かい目で見守っていただけたらと思います。出発の挨拶とさせていただきます。明日行ってまいります。よろしくお願いいたします。

●三大セミナー実行委員長

矢田部錦四郎会員



皆さん、おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。三大セミナーの実行委員長を仰せつかってます矢田部と申します。今日の例会終わりに総務委員会、そして各担当の委員長さんと顔合わせと打ち合わせをやる予定でしたので、お話をさせていただきます。金田さんが帰ってきて18日頃ですね、その以降先程会長のほうから三大セミナーのご案内があったとおり那須グランディで100名程集めて研修会をおこないます。前から言ってますように、次年度金田ガバナー時の地区の役員、その研修会ですね。3つに分けて行われるそのセミナーなんです。ですから、このセミナーをきちんとやっておけば次年度は余裕で素晴らしい金田ガバナー年度になると思います。私も初めての経験で、当クラブとしても多分初めての経験じゃないかなと思うんですね。皆さんから大変だよねって言われるんですけど、何が大変で何がどうなのかというのはさっぱりわかんないので、これからいろんなものがちよつと降りかかってくると思うんですが、自分なりにこう頑張っていきたいと思います。今回もう2月、そして3月、そして4月は40周年あるので、その5月に最終の大きな地区協議会と名前も今変わっ

てるんですね。ですから、その名前は新しい名前に統一して
いかなきゃならないのがあるんですが、今回私が提案させても
らったのはPETS次年度会長のセミナーなんですけど、いつも
2日間に渡ってやってたんですね。それをガバナーエレクトの
ほうに提案させてもらって、お昼から次の日のお昼ではなんか
二日間もったいないということで、やはりいろんな会長やってる
人たちはいろんな用事もあるので、何とかそのカリキュラムを
一日にできないかということを我々のほうで考えさせて提案し
ていただきました。多分、それでOKになると思うんですが、朝
からやればそのカリキュラムが全部入ってくる。そして、懇親
会を終わって次の日の朝解散というほうがなんか気分的に
すっきりすると思うんだよね。お昼から始まって懇親会やって、
また次の日午前中というやはり夜の酒もちよっとね、なかな
か二日酔いで出るわけにもいかなから盛り上がりも少ない
かなと思うので。そして、会場は「八幡屋」ということで旅館の
老舗ですから、そこでゆっくり宴会をやって楽しんで次年度
会長が意欲を持ってそこの研修を終われば、またいろんなも
のが変わってくるのではないかなと思うので、今期はじめてそ
の二日でやる意味がちょっと見えてこなかったんですね。手続
き要覧の前にその中にいろんな規定を読ませてもらいました。
マイロータリーの中にしか書いてありませんので、是非皆さん
一度見てください。私も初めて見たんですけど。その中に二日
間でやる意味がなかったんです。会長エレクトセミナーに関し
ては。内容を充実した中で今回そういう形で一日にまとめて
やっていきたいと思います。そして、いろんな当日の動員が大
変なんですね。その案内もできるだけ早く案内しますので、そ
の3回のセミナーの日程だけは皆さん赤できっちりと絶対忘れ
ないように予定を空けておいていただければと思います。もう
一回その3セミナーの予定を案内したいと思います。一つ目
の地区ラーニングセミナーという名前なんですけど、これは2月
21日「グランドエキシブ那須白河」でおこなわれます。ここは
大体100名での研修会になります。ここはガバナー補佐と、そ
れから地区の委員長、ここにはパストガバナーも出席してい
ろんなお話をさせていただきます。2回目は、先程言った3月28日
「八幡屋」でおこなわれます次年度会長エレクトのセミナー
になっています。3つ目のクラブリーダーシップセミナーというの
は5月17日曜日、会場が「華の湯」になってます。この会
場はいろんな問題あったんですけど、やはり研修やるのには
一番適した会場じゃないかなということで、担当者も前回の
問題点を全部クリアしてまして、駐車場問題とかもないよう
になってますので、今回はかなり期待できるのかなと。前回か
な、その時は朝食も食べられなかったり、車を停められなくて
途中で帰っちゃった人とか、華の湯の人たちが俺の車出せと
か言って大変な思いして駐車場でかき回されたということで、
大変な駐車場問題でいろんなトラブルがあったようです。今
回はそのようにないように段取りをしました。ここはやはり500
名前後の会員、地区の役員全員ですね。それから、当クラブ
でいろんな四大奉仕とか、各委員長さんあると思うんですね。

その委員長さんも対象となってこの地区協議会が開かれま
すので、ここはかなりのメンバーが必要なので是非協力をお
願いしたいと思います。突然だったんですけど、ざっくばらん
にお話させていただきました。なんかある時には私のほうに連
絡いただければ説明していきたいと思います。

●地区大会実行委員長

成井正之委員長



皆さん、改めてあけましておめでとうご
ざいます。本年もよろしくお願いいたしま
す。今日の例会を出てきて。藤田会長か
ら40周年のすごいスケジュールを発表な
さって、それから今度地区協議会、また
皆さんが動員される。そして最後は、地
区大会という形で私が実行委員長を務めさせていたくださ
す地区大会が、10月31日、11月1日、二日間になって大体それ
をやればですね、やりきるんだろうと思いますけども、その間お
そらくこれから10月まで皆さんを本当に忙しい中に引き込まな
きゃならない。大変な苦勞すると思います。あれもやらなきゃな
らない、これもやらなきゃならない。そして、今月もそうなんです
が今日の例会に出てきて委員会をやりますから顔出してくだ
さいと言われまして、おそらくこれから20日まで結構そういった
形で委員会ができれば全部顔を出さなきゃならないのかなと思
ってます。また他クラブの周年事業だとかそういったものにも
顔を出さなきゃならない。やっぱり小さな地域から、県全体を
動かすような形になりますので、本当にこれはクラブで受けて
る仕事であります。是非皆さんの協力をもらって、地区大会ま
で成功させていきたいと思います。まずは40周年に集中して
やっていただいて、そして今度ガバナーの7月から、ガバナー
を輩出という形でやっていきます。そして、地区大会をやっ
て本当に皆さんの日頃の活動を、ここに集中してやっていただ
くことをお願いして私の新年のご挨拶にさせていただきたい
と思います。よろしくお願いします。

【白河西RC新春初打ちゴルフコンペ】 グランディア那須白河 2026年1月4日

優勝	中嶋 一貴	7位	長 克則
2位	齋藤 孝弘	8位	前原 俊治
3位	宮本多加夫	9位	鈴木 孝幸
4位	堀田 一彦	10T	井戸沼佳澄
5位	運天 直人	10T	鈴木 恒平
6位	吉成 茂	12位	吉成真五郎